

# 2023年度児童発達支援・放課後等デイサービス 事業所自己評価及びアンケート結果対比表

	事業所評価		チェック項目	利用者評価		
環境面	いいえ (14%)	はい (86%)	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	はい (94%)		
	どちらともいえない (14%)	はい (83%)	職員の配置数や専門性は適切か	はい (100%)		
	いいえ (14%)	どちらともいえない (14%)	事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	はい (100%)		
適切な支援の提供	どちらともいえない (14%)	はい (83%)	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で個別支援計画が作成されているか	はい (100%)		
	どちらともいえない (14%)	はい (83%)	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	はい (100%)		
連携	いいえ (57%)	どちらともいえない (43%)	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	はい (6%)	どちらともいえない (65%)	いいえ (29%)
説明責任	どちらともいえない (29%)	はい (71%)	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	はい (100%)		
		はい (100%)	個別支援計画について十分な説明がされたか	はい (100%)		
		はい (100%)	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来るか	はい (100%)		
		はい (100%)	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	はい (100%)		
	いいえ (71%)	どちらともいえない (29%)	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	はい (6%)	どちらともいえない (53%)	いいえ (41%)
	どちらともいえない (14%)	はい (83%)	子どもや保護者からの相談・申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、迅速かつ適切に対応しているか	はい (100%)		
		はい (100%)	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	はい (100%)		
	いいえ (14%)	どちらともいえない (14%)	定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を発信しているか	はい (77%)		
	はい (100%)	個人情報に十分注意しているか	はい (94%)			
非常時の対応	どちらともいえない (43%)	はい (57%)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	はい (77%)		
		はい (100%)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	どちらともいえない (53%)	はい (47%)	
その他			子どもは通所を楽しみにしているか	はい (100%)		
			事業所の支援に満足しているか	はい (100%)		

- ご意見
- ・いつもありがとうございます。様々な活動で楽しませて貰ったり、初めて食する美味しいおやつ体験など、本当に有難く思います。
  - ・いつも有難うございます。
  - ・本人や保護者にたいしてより良い支援をしていただいでいて感謝しています。

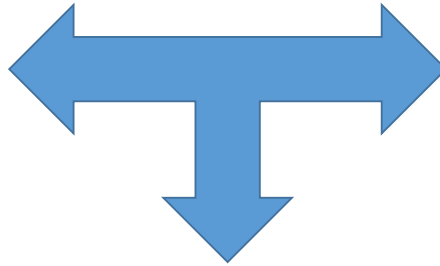
## 自己評価とアンケートについて

**共通点** 環境面、適切な支援の提供、説明責任については概ねポジティブな意見で一致していた。また、利用児の外部との交流や保護者同士の連携の支援についてはネガティブな意見で一致していた。

**相違点** 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているかについて自己評価はポジティブ意見が占めたのに対し、家族評価はネガティブな意見が半数と相違を認めた。

## 事業所の強みと改善点

**強み** 支援環境や内容、説明責任など、全体的に一定の評価をいただきました。ご家族からの意見としても、本人や保護者にゆり良い支援をしていると評価していただきました。



**改善点** 利用児の外部との交流や保護者同士の連携機会を設けること、活動概要や行事予定等の情報発信を積極的に行うことが必要と考えました。また、緊急時や感染時対応の周知をすることが必要と考えました。

## 改善に向けた取り組み

保護者側からは全体的に一定の評価をいただいております。引き続き施設内会議・所内外研修を通して、日々の支援内容の充実に努めていきます。施設外部との交流については、感染症の状況も落ち着いてきておりますので、相手方の状況を見ながら企画検討いたします。施設内での保護者会等の開催は駐車場確保が難しい状況です。小規模での開催や場所を借りての開催、zoomでの開催を企画検討いたします。引き続き、施設イベントの中での保護者同士の交流も計画していきます。活動概要や行事予定等をSNSやメール、写真共有アプリを用い積極的に発信していきます。緊急時対応研修及び避難訓練は年数回実施しておりますが、その回数を増やすことや内容を共有できるよう工夫いたします。